



平成24年2月7日

各 位

会社名 東急建設株式会社
代表者名 取締役社長 飯塚恒生
(コード番号 1720 東証第1部)
問合せ先 経営企画部長 山内直行
(TEL 03-5466-5016)

新中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、平成23年度を最終年度とする中期経営計画のもと、建設事業および周辺事業における収益基盤の確立と将来の成長に向けた経営基盤の強化に取り組み、工事利益率の改善や財務の安定性指標の改善など一定の成果を上げてまいりました。

一方で、受注環境は建設投資低迷の長期化により、競争の激化に拍車がかかっているととも直近では、労務需給の逼迫等による建設コストの上昇により、工事利益の確保についても厳しさを増しているなど、今後も引き続き厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような状況のなかで当社は、国内建設事業の強化、海外建設市場への展開、不動産事業等の周辺事業への投資拡大による収益力の強化および全社一体での総合的なコスト削減による競争力の向上さらに組織・人材の強化による基盤強化を柱とした新たな中期経営計画を策定いたしました。

新中期経営計画の着実な遂行により、いかなる経営環境下においても安定した利益を確保できる企業として、継続的な成長による企業価値の最大化を目指してまいります。

記

新中期経営計画の概要

1. 計画期間 平成24年度～平成26年度（3か年）
2. 基本方針 Shinka（深化×進化＝真価）実現に向けた着実な成長基盤の構築
3. 重点事業強化方針
 - （1）渋谷再開発事業への最大注力
 - （2）首都圏におけるシェアの拡大
 - （3）海外事業の拡大
 - （4）不動産事業への投資拡大
4. 重点基盤強化方針
 - （1）安定的な収益力確保、競争力の強化に向けたコスト低減の推進
 - （2）真価ある組織の実現に向けた人材戦略・風土改革の実践
5. 目標指標 連結営業利益 48億円以上（平成26年度目標）

以上